

庁舎のあり方に関する検討評価軸(考慮すべき条件) (案)

評価要素	評価軸	細目	現本庁舎との親和性	備考(重要度)
			平均値	平均値
地域性	地域との調和	・ 地域環境や街並みとの調和性	2.86	4.50
		・ 景観に配慮している	2.88	
位置	アクセス性	・ 市民が利用しやすい場所(人口重心)	3.63	4.75
		・ 多様な交通アクセスにより利用できる場所	3.75	
		・ 便利で分かりやすい場所にある	3.75	
	都市機能の集約性	・ 都市の中心性	3.38	4.38
		・ 都市機能が集積された地区への立地	3.38	
	行政機能の集約性	・ 市役所としての機能の集約性	2.63	4.63
・ 他の行政機関との近接性		3.38		
・ 国県施設との合同又は相互乗り入れ		3.00		
拠点性	市民協働の拠点機能	・ まちづくり拠点性	3.13	4.38
		・ 市民や行政情報の送受信性	3.25	
	防災拠点機能	・ 災害対策本部としての立地性	3.75	4.63
		・ 災害に強い立地	3.75	
環境性	エコロジー	・ 太陽光発電パネルの設置	1.25	4.38
		・ 雨水利用	1.25	
		・ 省エネルギー対応	1.25	
機能性	市民の利便性	・ ユニバーサルデザイン	1.50	4.75
		・ ワンストップ機能	1.50	
		・ 誰にでもわかりやすい配置	1.88	
		・ エレベータの設置	3.00	
		・ 情報の送受信が可能	3.33	
	職員の利便性	・ 執務空間のゆとりと快適性	1.63	4.75
・ 組織改編や機能変化に対する柔軟性		1.88		
・ 高度情報化に対応したインテリジェント性		2.25		
快適性	室内環境の向上	・ 自然光や自然風を取り入れた室内環境の快適性	1.63	4.75
		・ 広く緑あふれ快適なロビー	1.25	
		・ カウンターが広く使いやすい	1.25	
		・ 喫茶スペース等憩いの空間	1.13	
緊急性	災害復旧	・ 庁舎整備の緊急性	3.67	5.00
経済性	財源計画		2.00	5.00
	事業スケジュール		3.00	5.00
	土地の求めやすさ			5.00
	既存施設活用の可能性			5.00
将来性	広域都市への対応		2.00	4.50
整合性	法令等との整合性	・ 市全体の土地利用構想等上位計画との整合性	4.00	4.83
		・ 法令による土地利用規制との整合性	5.00	